

芸能人や女子プロ、アマのゴルフ自慢が大集合

小幡郷ゴルフの祭典



昭和のスターたちがうらやま向きがちな世の中を喝！

「今こそ、高度成長期を支えたあのエネルギーが必要」

埼玉経済界のトップ企業で通信販売大手のベルーナ（上尾市、安野清社長、東証1部上場）が、小林旭、小野ヤスシ、野村真樹、ガッツ石松、小野真弓ら芸能人に元巨人の中畑清氏らも参加して、一流芸能人や女子プロゴルファー、一般人が一堂に会した「第1回小幡郷ゴルフの祭典」（埼玉新聞社など後援）を1日、ベルーナ関連コースの小幡郷ゴルフ倶楽部（群馬県富岡市）で開催。アマチュアゴルファーを交えて46組で第1回コンペを楽しんだ。コンペ終了後には華やかな宴がスタート。世界が認めるギタリスト・アントニオ古賀の華麗なるギター演奏や、歌手・鈴木ヤスシの昭和36年のヒット曲「ジェニジェニー」、ジェリー藤尾の名曲中の名曲「遠くへ行きたい」など、日本の高度成長期を支えた昭和のエネルギーギッシュな歌声が会場を包み、参加者を喜ばせた。豪華で満面の笑みにあふれた当日の様様をリポートする。

寒空のなか総勢147人がプレー

古い家並みと桜並木に沿って日本名水百選の雄川堰がゆったりと流れる群馬県の城下町、小幡郷。色鮮やかな紅葉の山々に囲まれたこの地にLPGA公認のゴルフコース小幡郷ゴルフ倶楽部がある。過去8回ベルーナ冠の女子プロゴルフトーナメントが行われた名門コースだ。通信販売大手ベルーナの安野清社長は「協田さんと話し合って、芸能人や女子プロにアマチュアゴルファーを組み合わせた楽しいコンペを行い、みんなの笑顔で日本を明るくしようと企画したところ、大勢の方に賛同していただき手、このような大コンペになりました」とこ機嫌。プレーヤーは気温5度という寒風の中、笑顔でティーグラウンドに立った。

本気で優勝を狙いに行く腕達者もいれば、プロにア



プロ資格を持つ小林旭との共演に腕を撫すベルーナ安野社長



株式会社ベルーナ 社長 安野 清

今回の企画は、埼玉新聞特別顧問の協田氏との話のなかで、「最近景気も悪いし、何か楽しいイベントをやりたいね」ということでスタートしました。予想以上に多くの方々に参加いただき、また芸能界で活躍するゲストの方も多数お見えになり、大変、感謝しています。そして、一番うれしかったのは、この寒空の中で誰ひとり欠席がいなかったことです。私もベルーナはこれからもしっかりとアクセルを踏み込んでいきたいと考えております。これからもご支援のほど、よろしくお願い致します。

プロ資格を持つ小林旭との共演に腕を撫すベルーナ安野社長

小林旭「最後まで雨に降られなかったのは安野社長をはじめ、皆さんの普段の行いが良いからでしょう。1人も欠席がいなかったのは本当に素晴らしいこと。この大会が今後も続くことを祈念している」



古くは、通信販売大手ベルーナの安野清社長は「協田さんと話し合って、芸能人や女子プロにアマチュアゴルファーを組み合わせた楽しいコンペを行い、みんなの笑顔で日本を明るくしようと企画したところ、大勢の方に賛同していただき手、このような大コンペになりました」とこ機嫌。プレーヤーは気温5度という寒風の中、笑顔でティーグラウンドに立った。

コンペ終了後には待ちに待った豪華なパーティーの始まり。巧みな話術で今なお芸能界の一線級で活躍する小野ヤスシと女優の藤田佳子を司会に迎え、日本を代表するギタリスト、アントニオ古賀の名曲「月の沙



サプライズゲストとして「パイナップル・プリンセス」を歌いながら登場した田代みどりは、50年前前に映画「渡り鳥シリーズ」で共演した小林旭と久々の再開。田代から「お兄さん、久しぶり」と声を掛けられると、「共演したときは少女だったけど、良いおぼさになったね。元氣そうだね。何より、青春のアルバムに1ページをめくる感じで、とても感慨深い」と小林旭も感動しきりだった。また、ガッツ石松「今回、久々にゴルフをしたが、アウトコースもインコースも素晴らしいパーがとれて満足できた」



た、ガッツ石松も「OK牧場」を連発し、会場を和ませている。

鈴木ヤスシ、ジェリー藤尾、田代みどり、長沢純、小野ヤスシが揃って名曲「ダイアナ」を熱唱すると、会場のボルテージは最高潮。昭和の歌謡界を席巻した歌手の美声と貴重な共演に、参加者も古き良き昭和を思い出した様子。歌い終わって瞬間、割れんばかりの拍手が鳴り響いた。長沢純は「時は1度も止まることがない。だからこそ、今、一瞬一瞬を楽しんだ方が、生きていく上で得だと思う。今日は昭和の同窓会みたいだったけど、今の世の中を考えると、活気溢れていたあの時代のエネルギーが必要なのは」と話した。